

# 学校だより 『ひまわり 向日葵』

～ひまわりの花のように、いつも太陽に向かい、  
希望をもって這い生きて行く火になることを願って！～

令和4年10月号 北海道真狩高等学校長

## 中学生一日体験入学終える！

46名の中学生をお迎えし、10日本校の体験入学を行いました。

入校式の後、農業クラブ執行部生徒による学校生活の説明。その後、校舎見学を行い、コース別に体験授業を行いました。有機農業コースでは農業用ドローンやロボットトラクターのデモンストレーションを見学、その後は様々な野菜の収穫体験を行いました。また、野菜製菓コースでは、スポンジケーキのデコレーション体験を行うなど、今回の体験が中学生の皆さんにとって、今後の進路選択の一助となるよう取り組んだところで。



## 校内研修を実施しました

ヤングケアラーとは何か。その現状の理解と対応についてオンデマンド形式の研修を行いました。また、働き方改革をテーマにした研修では本校の現状と課題について協議を行いました。

本校の時間外勤務の状況として、経験の浅い教員ほど超過勤務となる傾向があると同時に、担任の先生方においては寮生に対する教育相談等で多くの時間を費やす傾向があります。また、時間外勤務縮減に向けて、各種行事の精選を検討する必要性も協議されました。限られた時間ではありましたが、時代の要請に対応した意義のある研修が行われました。

教頭からは、「本研修は単発で終わらせるものではなく、継続して実施していくことが様々な課題の解決につながる。課題は少なくないが、ワーク・ライフバランスを強く意識しながら勤務に臨むことが目の前にいる子どもたちの成長にも繋がるという意識を持ち臨んで欲しい。」と助言があり、研修を終えました。



## 浦安の舞披露



9月2日、真狩神社にて本校生徒3名と中学生1名による浦安の舞を披露する機会をいただきました。子どもたちは当日を迎えるにあたり、保存会の指導者の下で練習を重ねてきました。今後は浦安の舞をとおした小学生との交流も予定されているなど、地域の伝統・文化の継承に取り組んでいきます。

## 定時制通信制生徒生活体験発表後志支部大会出場

「家族と叶える私の夢」と題して、2年生の高木 祐実（京極中）さんが9月13日、ニセコ高校を当番校に行われた本大会に出場しました。

発表は、過去に訪れたホテルに魅了されたことがきっかけとなり、父が経営する農場の横にホテルを建て経営したいというものです。

単にホテルを経営するのではなく、農業には人を動かす力や地域を活性化する力が備わっていると考えたことから、更に農業について詳しく学び農業と自然の魅力を伝えられるホテルにすることを夢見ています。という内容です。

結果は準優勝となり、全道大会への出場は叶いませんでしたが、本大会に向けて一生懸命に練習を重ねており、必ずや次の大会へつながるものであったと確信しています。引き続き前向きに挑戦することを願っています。

## JGAP認証審査（トマト・ミニトマト）終える

9月26日、JGAP取得に係る認証（継続）審査が行われ、有機コースの生徒が審査を受けました。認証継続3年目の取組ということもあり、子どもたちは主体的に、堂々とした態度で審査に臨みました。

### 【全道のセイコーマートで販売】

高校生ハイスクールパティシエロワイヤル2022で最優秀賞を受賞した本校生徒考案の作品、「きなこかおるずんだろーる」と「ルパータルト」が、10月10日～23日の間、全道のセイコーマートで販売となります。

期間限定の商品ですので、お早めにお買い求めください。



【10月の学校行事】	
3日(月)	後期始業式、衣替え
5日(水)	避難訓練、真小交流
7日(金)	1年生進路講話
8日(土)	食彩フェア (トヨコト-琴似店)
10日(月)	体育の日
11日(火)	寮務委員会議
13日(木)	製菓衛生師試験
14日(金)	真小交流
20日(木)	全国公民館大会-21日
26日(水)	農業クラブ全国大会 (北陸大会)-27日
27日(木)	小高連携大豆学習
30日(日)	開校記念日

昭和23年10月30日、  
北海道俱知安農業高等学校  
真狩分校設置(定時制農業科)